

科目名:選択科目 就職進学クラス 科目コード:Y226 Y236

単位名:美容科 専門教育科目 シャンプー & ヘアカラー

3単位(90 単位時間)

開講時期:2学年(前期・後期)

担当教員:池辺舞子

●科目授業の目的と学生の達成目標:

シャンプー・・・シャンプー・リンス・コンディショナー・トリートメント剤理論

サイドシャンプー・リアシャンプー技術の基本動作

ブロードライの理解・習得

ヘアカラー・・・用具取扱い、指定された色味に仕上げ、完成度を高める
色・質感の状態

●成績評価の方法:

シャンプー・・・技術工程審査。モデルの感想

ヘアカラー・・・スタイルに応じた色味に仕上げ、完成度を評価する

●教材・ならびに教育方法:

シャンプー・・・シャンプー・リンス・コンディショナー・トリートメント剤

シャンプー用具一式 技術モデル

ヘアカラー・・・各工程デモンストレーションを行い、並行するカットウイッグ、ヘアカラー用具一式、
ヘアカラー剤

●特に必要な教育方法、講師、協力企業等:

ウエラ プロフェッショナルよりインストラクターに来て頂き、ウエラのサイエンスで基本を学ぶ

●この科目の今後の展開

シャンプー・リンス・コンディショナー・トリートメントの理解

技術工程の理解・習得

ヘアカラー基本動作、薬剤知識を習得し、他ヘアカラー技法を応用し

カラーデザインの幅を広げる

●備考

2 学年(前期・後期) 3 単位(90 単位時間)

| 回 | 時限 | 授業内容・授業方法 | 実務経験のある教員 |
|----|----|---|-----------|
| 1 | 2 | ブラッシング&マッサージ理論 ブラッシングの目的 マッサージの目的・種類 | |
| 2 | 4 | 教材配布・説明 ブラッシングの基礎知識及び注意点 マッサージの基礎知識及び注意点 立ち位置 相モデル授業 | |
| 3 | 6 | ブラッシング手順・時間配分・力配分 セッティングの仕方 マッサージの手順・時間配分・力配分 相モデル授業 | |
| 4 | 2 | シャンプー理論 シャンプーの目的・種類・成分 | |
| 5 | 4 | 教材配布・説明 シャンプー椅子の使い方 シャワーヘッドの使い方 セッティングの仕方 相モデル授業 | |
| 6 | 6 | サイドシャンプー 相モデル授業 手の動かし方・流し方・つけかた ファーストシャンプーの手順 セカンドシャンプーの手順 | |
| 7 | 6 | 前回の復習 ファーストシャンプーの手順 セカンドシャンプーの手順 タイムを意識する | |
| 8 | 4 | バックシャンプー シャンプー椅子の使い方 シャワーヘッドの使い方 | |
| 9 | 6 | バックシャンプー 相モデル授業 手の動かし方・流し方・つけかた ファーストシャンプーの手順 セカンドシャンプーの手順 | |
| 10 | 6 | 前回の復習 ファーストシャンプーの手順 セカンドシャンプーの手順 タイムを意識する | |
| 11 | 4 | トリートメント技術の手順・種類 ニーディング フィンガースルー1 フィンガースルー2 スクランチ | |
| 12 | 4 | 前回の復習 スキャルプトリートメントの種類・目的 | |

| | | | |
|----|---|--|-----------------------|
| 13 | 6 | ヘッドスパのプロセス シャンプー・頭皮のケア・頭部のマッサージ 毛髪のケア・リラクゼーション | |
| 14 | | シャンプーテスト（2単位） | |
| 15 | 4 | ヘアカラー理論・種類・染毛のメカニズム 色の基本・注意事項 教材配布 | 外部講師 ウエラーサイ エンス |
| 16 | 4 | パッチテスト 酸化染毛剤の手順 色の選定・ブロッキング・染毛剤の調合の仕方 カラーチェック・乳化・ヘアカラーのシャンプー・トリートメントの仕方 | |
| 17 | 6 | 酸化染毛剤（バージン毛） 色の選定・ブロッキング・染毛剤の調合の仕方 カラーチェック・乳化・ヘアカラーのシャンプー・トリートメントの仕方 | |
| 18 | 6 | 酸化染毛剤（リタッチ） 色の選定・ブロッキング・染毛剤の調合の仕方 カラーチェック・乳化・ヘアカラーのシャンプー・トリートメントの仕方 | |
| 19 | 6 | 酸化染毛剤の相モデル授業（バージン毛） | |
| 20 | 4 | 酸化染毛剤の相モデル授業（リタッチ） | |
| 21 | | ウエラサイエンステスト（学科） 1単位 | |